

製品名: SDHC ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86726**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:19 kDa; Observed MW:19 kDa

抗原情報

遺伝子名	SDHC
別名	CYBL; PGL3; QPS1; SDH3; CYB560
遺伝子 ID	6391
SwissProt ID	Q99643
免疫原	ヒト SDHC の合成ペプチド

背景

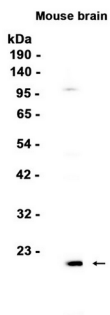
この遺伝子は、ミトコンドリア複合体 II としても知られるコハク酸脱水素酵素を構成する 4 つの核コードサブユニットのうちの 1 つ

をコードしています。ミトコンドリア複合体 II は、トリカルボン酸回路とミトコンドリアの好気性呼吸鎖の重要な酵素複合体です。コードされているタンパク質は、複合体の他のサブユニット（触媒コア）をミトコンドリア内膜に固定する 2 つの膜貫通タンパク質のうちの 1 つです。この遺伝子には、異なる染色体上に複数の関連偽遺伝子が存在します。この遺伝子の変異は、傍神経節腫と関連付けられています。選択的スプライシングによる転写バリエーションも報告されています。[RefSeq 提供、2013 年 5 月]

研究分野

-

画像データ



SDHC ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。